

令和 5 年度 事 業 報 告

(令和 5 年(2023 年)4 月 1 日 ～ 令和 6 年(2024 年)3 月 31 日)

I. 概 況

事業活動の足枷となっていた新型コロナ感染対策は 5 類移行を受け、令和 5 年 5 月ごろから活動への制限が撤廃されてきた。

金曜天文講話、宇宙天気基礎講座、講演会などのイベントは引き続きオンラインを活用している。オンラインであるため参加者の地理的な広がりが見られ、参加者数の確保に有効となっている。また宇宙天気基礎講座の参加者は昨年度より減少しているが、今後発展していく分野であり、当財団の特徴を生かせる活動となってきた。

土日公開はコロナ感染対策としての見学人数制限が緩和されたが、参加者の確保に腐心する状況が続いている。京都市観光協会への加盟など広報活動に力を入れる方策を検討したが、京阪バスの天文台を経由する路線が廃止となる事態に直面した。収益を維持するため限られた人的資源で運用できるように要員や回数を工夫しつつ運営している。

また花山天文台応援コンサートは屋外での有観客方式としては 5 年振りの開催となった。喜多郎氏の協力のお陰で 10 年以上続いたイベントであったが、今年度のコンサートを持って一旦の区切りとなり、多数の参加者を得て盛大に開催することができた。

多田野奨学会の協賛を得、香川県で初めてのイベントとして宇宙落語会と観望会を開催、香川県内の小中高生を無料で招待し盛り上がりを見た。

一方、京都大学天文台基金には計上費用の予算を若干上回る額を寄付した。この費用は花山天文台におけるアウトリーチ活動に活用されていく。

施策面では財団の財政基盤を強化していくため、会員規則の改訂を行い、法人賛助会員制度を創設した。令和 6 年度以降も会員の獲得に努めていく。

II. 実施事業の概要

1. 講演会

参加協力費：会員：無料、一般：1000 円

1) 「花山天文台の将来を考える会」総会に合わせて開催

開 催 日 令和 5 年 6 月 25 日 参加者 約 40 名

会 場 オンライン開催

講演テーマ 「惑星の磁場を測る話」

講 演 者 松岡彩子氏(京都大学理学部附属地磁気世界資料解析センター 教授)

2) 「参与会」に合わせて開催

開催日 令和5年11月5日 参加者 約50名
 会場 オンライン開催
 講演テーマ 「X線天文学者がシチズンサイエンスで挑む雷の謎」
 講演者 榎戸輝揚氏(京都大学理学部物理学第2教室 准教授)

2. 金曜天文講話

オンラインで16回開催した。

回	開催日	講演テーマ	講師	参加者 /申込件数
第1回	5月12日	赤外線で見える天の川銀河の真ん中	長田 哲也	43名/54件
第2回	5月26日	太陽活動と地球	浅井 歩	33名/40件
第3回	6月9日	新・太陽系形成論	佐々木 貴教	53名/62件
第4回	6月23日	宇宙望遠鏡いろいろ	岩室 史英	41名/58件
第5回	7月7日	アルマ望遠鏡で探る超新星からの電波放射	前田 啓一	43名/52件
第6回	7月21日	宇宙での距離の測り方	野上 大作	43名/55件
第7回	8月4日	アインシュタインの夢：重力の謎とひも理論	杉本 茂樹	53名/70件
第8回	8月25日	花山天文台と太陽系観測のあゆみ -ブライアン・メイ博士の訪問をめぐる歴史秘話-	柴田 一成	69名/89件
第9回	10月13日	宇宙の観測400年の歴史と京大岡山 せいめい望遠鏡で見える世界	長田 哲也	29名/42件
第10回	10月27日	大気のない天体表面で起きていること：宇宙風化とは？	野口 高明	41名/51件
第11回	11月10日	太陽観測の最前線～最新の太陽観測からわかること～	一本 潔	31名/42件
第12回	11月24日	科学的宇宙観の変遷	太田 耕司	32名/50件
第13回	12月8日	宇宙論の現在と未来	田中 貴浩	36名/55件
第14回	12月22日	X線観測で探る超大質量ブラックホール の謎	上田 佳宏	35名/48件

第 15 回	1 月 12 日	忽論為差儀二者無之存候一古の夜空 に人々は何を思う	玉澤 春史	51 名/58 件
第 16 回	1 月 26 日	明月記はいかに世界の天文学に影響 したか	柴田 一成	38 名/48 件

参加協力費：1000 円/回

3. 刊行物

会報第 12 号 発行日 令和 5 年 4 月 20 日 部 数 1000 部

会報第 13 号 発行日 令和 6 年 3 月 31 日 部 数 1000 部

4. 花山天文台土日公開

4 月から継続して土日公開と観望会を実施している。高校生の見学や「まいまい京都」などの団体利用を含めて、年間で約 1000 名の方が来訪した。

土日公開

実施期間：2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで計 81 日。（一部、土日以外にも実施）

参加人数：のべ 852 名（本館のみの見学者も含む）

内容；土曜日（太陽スペクトル観望コース、8 月末より、1 日 2 回に変更）

326 名/31 日 大人 2,000 円、小中高生 1,000 円

日曜日（4 次元デジタル宇宙シアター上映コース、1 日 2 回）

282 名/40 日（職員のみで実施） 大人 1,500 円、小中高生 800 円

その他、高校生の見学や「まいまい京都」ほかの団体利用 244 名/10 日

<https://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/open/kwasan/donichi.html>

観望会

実施期間：4 月 1 日、4 月 29 日、5 月 20 日、6 月 24 日、7 月 15 日、
8 月 26 日、9 月 11 日、9 月 16 日、10 月 14 日、11 月 4 日、
11 月 18 日、12 月 16 日、3 月 16 日（のべ 13 日）

参加人数：のべ 180 名

大人 3,300 円、高大 1,800 円、小中 500 円（寄附者は招待）

<https://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/open/kwasan/hosizora.html>

5. 宇宙天気基礎講座

昨年度からスタートした本講座は、本年もオンラインで入門編 5 回、応用編 3 回を開催し、新規に 5 月と 8 月に実習を花山天文台で開催した。本講座を通じて花山天文台の成果や宇宙天気研究の現状を知って頂き、花山天文台の教育普及活動への支援の輪を広げた。

<http://kwasan.kyoto/uchutenki2023.html>

入門編 基礎から学べる宇宙天気 (5 回連続講座)

参加費：10,000 円(継続 8,000 円) 木曜 15:00~17:00

応用編 宇宙天気災害と宇宙天気予報 (3 回連続講座)

参加費：6,000 円(継続 5,000 円) 木曜, 日曜(第 3 回)15:00~17:00

実 習 2 回開催(5 月 13 日、8 月 5 日) 参加費：10,000 円

場所：花山天文台 講師：柴田一成、石井貴子

定員 10 名 (参加者数：5/13 10 名、8/5 6 名)

	回	開催日	講演テーマ	講師	申込件数
基礎編 (基礎から 学べる宇宙 天気)	第 1 回	4 月 27 日	宇宙天気による「災害」の種類、 社会への影響・生物への影響	柴田一成	66 件 (内、継 続 21 件)
	第 2 回	5 月 25 日	宇宙災害の要因／太陽の活動 (1)	柴田一成	
	第 3 回	6 月 22 日	宇宙災害の要因／太陽の活動 (2)	柴田一成	
	第 4 回	7 月 27 日	宇宙災害の要因／磁気圏の活動	小原隆博	
	第 5 回	8 月 24 日	宇宙災害の要因／電離圏の活動	小原隆博	
応用編 (宇宙天気 災害と宇宙 天気予報)	第 1 回	9 月 28 日	宇宙天気災害の実例	小原隆博	36 件 (内、継 続 17 件)
	第 2 回	10 月 26 日	宇宙天気予報の最新動向	小原隆博	
	第 3 回	11 月 26 日	今後の展望	斉田季実治 柴田一成	

6. ファンドレイジング

ファンドレイジングの専門家(石井大輔氏)を交え月1回程度の頻度で会議を開催。

- ・HP改良の検討。
- ・法人賛助会員の検討。

7. 花山天文台応援・喜多郎野外コンサート

これまでの活動を集大成した野外コンサートを開催した。屋外でかつ有観客方式のコンサートとしては5年振りとなる。これまでの応援への感謝を込め、コロナ禍で受けていた制約からの解放、花山天文台と宇宙を音と映像で繋ぐ世界への誘いを皆さんに感じて頂ける盛大なコンサートとなった。

開催日：令和5年9月30日 19時開演

会場：京都大学 花山天文台

共催：京都大学大学院理学研究科附属天文台、一般財団法人花山宇宙文化財団

協力：認定NPO法人花山星空ネットワーク、DIAA / DOMO Record

後援：京都府教育委員会、京都市教育委員会

出演者：喜多郎、岡野弘幹、鹿嶋静、祝丸

参加協力費：3,500円

参加者数：約300名（うち招待約70名）

<https://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/education/music2023/>

8. 宇宙落語会 in うどん県

一般財団法人多田野奨学金の協賛を得、香川県で初めてのイベントとして宇宙落語会と観望会を開催、香川県内の小中高生を無料で招待した。

開催日：令和5年9月17日 13:30~20:00

会場：源内音楽ホール（宇宙落語会、香川県さぬき市）

テアトロン（星空観賞会、香川県さぬき市）

主催：一般財団法人花山宇宙文化財団

後援：さぬき市、香川県教育委員会、さぬき市教育委員会

協賛：一般財団法人多田野奨学会、株式会社ヒーローほか

協力：一般社団法人天体望遠鏡博物館、宇宙落語制作委員会、
星空プロジェクト株式会社

出演者：桂福丸(宇宙落語)、旭堂小南陵(講談)、柴田一成、村山昇作(講演、トーク)

参加費：1000円（小中高生は無料）

参加者数：約90名（宇宙落語会）

<https://sys.tadano.co.jp/shogakukai/2023/678/>

9. 天文台グッズの販売

1) 直接販売

土日公開での対面販売が主体。

2) 委託販売

下記法人との委託販売契約を更新し、引き続き委託販売を依頼している。

京都大学生協同組合には委託販売の検討を依頼中。

- ① 学校法人京都精華大学・京都国際マンガミュージアム
- ② (株) アクティブケイ・京都大学博物館ショップ“ミュゼップ”

III. 会議・会合

1. 評議員会・理事会

1) 令和5年度第1回理事会：令和5年6月1日

第1号議案：令和4年度事業報告及び収支決算書の承認を求める件

第2号議案：令和5年度定時評議員会を招集する件

第3号議案：“宇宙落語会と天体観望会 in うどん県さぬき 2023”を主催する件
報告1 職務執行状況報告（令和5年度第1回）

2) 令和5年度定時評議員会：令和5年6月15日

第1号議案：令和4年度事業報告及び収支決算書の承認を求める件

第2号議案：理事・監事の選任について

第3号議案：評議員の選任について

報告1 令和4年度第2回、第3回理事会、令和5年度第1回理事会

3) 令和5年度臨時理事会：令和5年6月15日

第1号議案：理事長（代表理事）の選定に関する件

第2号議案：常務理事（業務執行理事）の選定に関する件

第3号議案：事務局長の任命に関する件

4) 令和5年度第2回理事会：令和5年12月15日

報告1 事業報告（令和5年度中間報告）

報告2-1 大阪・関西万博きょうと推進委員会認証制度への申請

報告2-2 Arts Aid KYOTO ～京都市連携・協働型文化芸術支援制度～「事業認定型」への申請

報告3 職務執行状況報告（令和5年度第2回）

報告4 法人賛助会員の検討

5) 令和5年度第3回理事会：令和6年3月28日

第1号議案：令和6年度事業計画・予算

第2号議案：会員規則の改訂

報告1 京都市観光協会への加入と情報発信

報告2 職務執行状況報告（令和5年度第3回）

報告3 「読売新聞 2024年1月27日夕刊の花山天文台に関する記事」「建築 CASA-BRUTUS2024年4月号の京都モダン建築」の紹介

2. 京都花山天文台の将来を考える会総会：令和5年6月25日

議題1 令和4年度事業報告

議題2 令和5年度事業計画

3. 令和5年度参与会：令和5年11月5日

議題1 令和4年度事業報告・決算書

議題2 令和5年度事業計画・予算書

IV. 評議員および役員等に関する事項（令和6年3月31日現在）

評議員・理事・監事・事務局長

役職	氏名	肩書	就任年月日
評議員	尾池和夫	静岡県立大学 学長兼理事長 京都大学 元総長	令和5年6月15日
評議員	佐藤文隆	京都大学 名誉教授	令和5年6月15日
評議員 (設立者)	多田野宏一	株式会社 タダノ 代表取締役会長	令和5年6月15日
評議員	長田哲也	京都大学 名誉教授	令和5年6月15日
評議員	藤原洋	株式会社 ブロードバンドタワー 代表取締役会長兼社長 CEO	令和5年6月15日
評議員	松本紘	公益財団法人国際高等研究所 所長、 京都大学 元総長	令和5年6月15日
評議員	村山昇作	一般社団法人 天体望遠鏡博物館 代表理事、 株式会社 iPS ポータル元代表取締役会長	令和5年6月15日
評議員	冷泉為人	公益財団法人 冷泉家時雨亭文庫 理事長 京都美術工芸大学 元学長	令和5年6月15日

理事長 (代表理事)	柴田一成	同志社大学特別客員教授 京都大学 名誉教授	令和5年6月15日
常務理事 (業務執行理事)	北川聡一	株式会社 文化工学研究所 専務取締役	令和5年6月15日
理事	岡村勝	株式会社 ヒーロー 代表取締役	令和5年6月15日
理事	荻野司	合同会社 ゼロワン研究所 代表	令和5年6月15日
理事	富田晃彦	和歌山大学 教授	令和5年6月15日
理事	西亨	株式会社 阪南コーポレーション顧問	令和5年6月15日
理事	野上大作	京都大学 准教授	令和5年6月15日
理事	松田和典	M・G マーケティング研究所 所長	令和5年6月15日
監事	向井苑生	京都情報大学院大学 教授	令和5年6月15日
監事	吉田晴夫	住友銀行 元四国法人部次長	令和5年6月15日
事務局長	石井貴子	京都大学研究員	令和5年6月15日

参与

役職	氏名	肩書	就任年月日
特別参与	山極壽一	総合地球環境学研究所 所長、 京都大学 前総長	令和5年6月15日
参与	大野照文	高田短期大学特任教授、 京都大学名誉教授	令和5年6月15日
参与	岡崎甚幸	武庫川女子大学教授、 京都大学名誉教授	令和5年6月15日
参与	小崎哲哉	京都芸術大学大学院客員教授	令和5年6月15日
参与	喜多郎	音楽家	令和5年6月15日
参与	小山勝二	京都大学名誉教授	令和5年6月15日
参与	笹岡隆甫	未生流笹岡家元	令和5年6月15日
参与	鈴鹿可奈子	株式会社 聖護院八ッ橋総本店 専務取締役	令和5年6月15日
参与	竹宮恵子	漫画家、 元京都精華大学学長	令和5年6月15日
参与	田原博明	京都府人事委員会委員長、 元京都府教育委員会教育長	令和5年6月15日
参与	津田真	株式会社丹青社 チーフプランニング ディレクター	令和5年6月15日
参与	西靖雄	弁護士 (花山宇宙文化財団顧問弁護士)	令和5年6月15日

参与	長谷川和子	株式会社ケイアソシエイツ 代表	令和5年6月15日
参与	長谷川靖子	京都コンピュータ学院 学院長	令和5年6月15日
参与	丸川修	京都府総合教育センター、 京都府立図書館元館長	令和5年6月15日
参与	山崎直子	宇宙飛行士	令和5年6月15日
参与	わたなべ邦子	京都府議会議員	令和5年6月15日

V. 職員に関する事項 (令和6年3月31日現在)

事務局長 1名、(雇用関係にある)事務局員 1名。

VI. 会員に関する状況 (令和6年2月28日現在)

賛助会員 20名、一般会員 251名。

以上

(附属明細書の作成について)

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。

令和6年5月
一般財団法人 花山宇宙文化財団